

平野小だより

令和元年7月19日
足立区立平野小学校
校長 葛谷 裕治

充実した夏休みをすごそう

校長 葛谷 裕治

待ちに待った夏休みがいよいよ始まります。長い夏休みです。ご家庭では、それぞれ楽しい計画を立てていることと思います。どうか子供たちが大きなけがや病気、事故などに遭わず、たくさんの貴重な経験を通して心も体も大きくなって前期の後半が迎えられるようご家庭でのご支援をお願いします。

さて、4月12日に実施された足立区の学力向上に関する調査の最終結果が学校に届きました。子供たちが今年度もがんばりましたので、経年変化とあわせてお知らせします。

< 学年別・教科別 通過率及び正答率 H27～R1の比較 > 単位：%

	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(R1)			69.1	65.4	73.2	71.6	47.8	63.4	53.4	59.4	58.4	43.2
通過率(R1)	85.1	88.9	89.3	95.2	82.0	84.3	82.4	86.8	87.9	84.8	83.6	93.4
区全体(R1)	79.6	81.6	78.2	89.5	84.9	83.0	80.7	86.1	81.2	73.3	73.0	76.1
通過率(H30)	84.6	88.3	74.4	82.9	84.7	93.1	93.8	93.9	91.9	83.9	80.4	88.2
通過率(H29)	82.5	81.6	77.8	80.3	86.3	87.5	81.0	85.8	84.3	79.9	83.3	73.8
通過率(H28)	78.2	82.1	80.6	68.7	78.1	85.9	75.0	85.7	77.8	83.3	78.9	86.8
通過率(H27)	79.1	90.2	81.7	91.8	78.9	96.5	79.5	90.4	78.9	90.8	76.3	81.4
区平均正答率(R1)	72.1	74.1	81.9	84.0	86.1	83.5	62.2	80.0	65.2	68.1	69.3	58.4
平均正答率(R1)	75.2	78.5	87.1	88.2	84.3	83.2	64.4	79.5	66.0	72.8	72.5	66.2
平均正答率(H30)	84.7	85.8	85.4	86.1	86.6	89.3	86.3	91.8	85.9	79.3	78.3	80.8
平均正答率(H29)	85.3	84.7	86.5	87.6	86.4	85.0	85.7	90.5	85.6	85.5	82.9	75.4
平均正答率(H28)	80.9	83.7	86.9	87.1	80.7	84.0	78.3	86.1	79.4	77.7	79.7	84.0
平均正答率(H27)	80.5	88.2	90.7	93.8	83.2	88.7	76.9	88.0	78.8	86.7	76.2	83.8

◎ 目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値

◎ 通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受験者数×100（%））

◎ 正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

今年度は5年ぶりに学力調査の実施業者が変わり、活用問題が増え、問題の内容が大きく変わったため、昨年までの数値だけで比べることは難しいですが、たくさん並んだこの数字から皆さんは、どんなことを読み取りますか。

例えば、通過率を経年で比較してみましょう。通過率とは、前年度の学習内容が概ね理解できていると考えられる正答率を目標値として、各学年何人がその目標値を超えているかという割合です。一般的に見て学年が上がるごとに子供たちの問題に対する通過率は下がると考えられます。しかし、今年度の6年生の算数の通過率を見てみましょう。経年での算数の通過率を比べると、91.8→85.9→85.8→83.9→93.4とずっと維持できていることが分かります。国語の通過率を見ても同様のことが分かります。

また、過去の正答率と通過率、現在の正答率と通過率を比較するという方法もあります。今年度の6年生が2年生の時の国語の正答率は90.7%、通過率は81.7%です。これは、理解している子とそうでない子が二極化していることを表しています。現在の6年生は国語の正答率が72.5%、通過率が83.6%です。正答率より通過率の方が高いということは、全問正解の子供は少ないが、6年生の国語の目標値を超えた子が多く、理解が不十分な子供の底上げができ、二極化が解消されていることを示しています。

今年度の学力調査の結果、課題の残された学年もあります。学校では、子供たち一人一人の学力調査の結果を分析すると共に、経年での変化を比べることで、子供たちの基礎学力が定着しているかを考察し、さらなる学力向上を目指し教育活動を進めてまいります。

これから長い夏休みに入りますが、各学年、これまで学習してきた内容の復習に力を入れると共に夏休みが明けてもすぐ今の学校生活のままスタートできますように、規則正しい生活の励行をお願いします。